

中央大学書道會

題字／文学部3年 和泉友依子

こんにちは、中央大学書道會です。師走を迎え何かと気忙しい毎日ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は11月に行われた白門祭での書道パフォーマンスと中大書展の様子をご紹介します。各チームの個性豊かな演技と趣向を凝らした作品をご覧ください。

書道 パフォーマンス

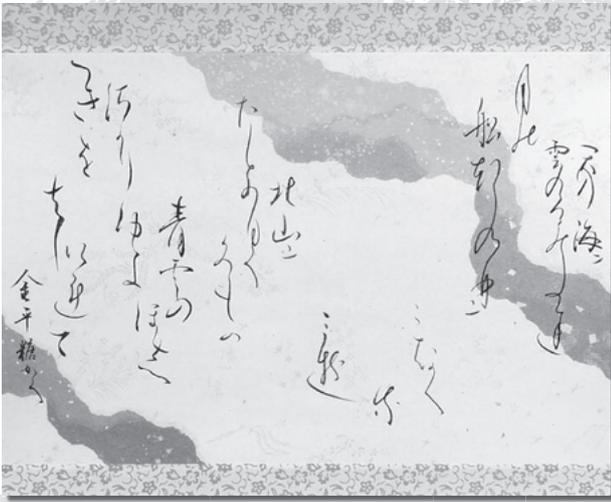
当日は快晴の中、総勢43名が5チームに分かれて演技しました。堅苦しいイメージを持たれやすい書道ですが、パフォーマンスを通して様々な形があることを皆様に伝えられれば幸いです。



中大書展

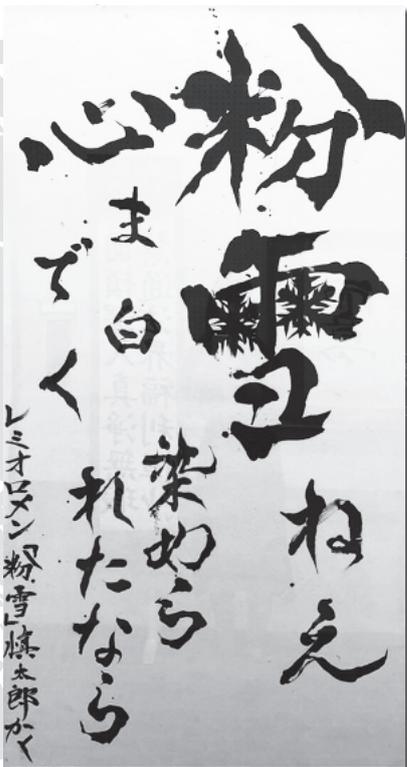


白門祭期間中、11月1日から4日にかけて、図書館下ギャラリーにて中大書展が開催されました。楷書作品のみならず仮名や創作など個性豊かな計29作品が並び、期間中沢山の方々に足を運んでいただきました。今回は書展の中から3点の作品を掲載しております。



◎創「星ノ和歌二首」
書道パフォーマンスチーム 金平糖

この作品は書道パフォーマンスチームで合作したものです。仮名の練習を本格的に行い本番に臨みました。



◎臨「美人董氏墓誌銘」
法学部4年 栗田歩美

墓誌銘は1文字ずつ丁寧に形を整えると心が落ち着きます。同じ作品を4年間書き続けられたことに嬉しさを感じます。

◎創 レミオロメン「粉雪」
法学部1年 坂本慎太郎

雪の雨冠を雪の結晶にしました。より一層、冬の訪れを感じてもらえれば嬉しいです。

